

(人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針に則る情報公開)

『ドパミントランスポーターイメージングによる、パーキンソン病 患者の嚥下機能障害の推定に関する研究』

本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【対象となる方】

2015年7月1日より2023年12月14日までの間に、パーキンソン病の診療で嚥下造影検査を受けた方。

【研究期間】

研究実施許可受領後(20XX年XX月XX日)より2028年12月31日まで

【研究責任者】 国立精神・神経医療研究センター病院 脳神経内科 谷村純

【試料・情報の利用目的及び利用方法】

2015年7月1日より2023年11月18日までの間に、当院で嚥下造影検査を実施したパーキンソン病患者の診療録を調査します。嚥下造影検査の結果とドパミントランスポーターイメージングの結果を比較し、パーキンソン病患者の嚥下障害の早期発見への信頼性を検討します。

【利用又は提供する試料・情報等】

利用する情報： 嚥下造影検査の結果、DaT imagingの結果(SBR mean)、患者の基本的臨床情報(年齢、性別、肥満度[BMI]、パーキンソン病の罹病期間、重症度[mH&Y]、抗パーキンソン病薬の投与量[LEDD]、デバイス療法の利用状況、運動症状の程度[MDS-UPDRS]、認知機能[MMSE、FAB]、嚥下障害質問票スコア[SDQ-J])。

情報の取得の方法：診療録から入手

○問い合わせ窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター病院

所属 脳神経内科 氏名 谷村純

電話番号 042-341-2711

e-mail: tanimura.jun@ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)

作成年月日： 2024年 1月 13日 第1.1版

○苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会事務局

e-mail: ml_rinrijimu※ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)